

リニアテクノロジー、新製品「LT3579/LT3579-1」を販売開始

フォールト保護付き、6A、2.5MHz、42V 昇圧/反転 DC/DC コンバータ

2010 年 6 月 3 日 - 高性能アナログ IC のリーディングカンパニーであるリニアテクノロジーは、出力の短絡、入力/出力の過電圧、および過温度状態に対するフォールト保護機能を備えた電流モード固定周波数昇圧 DC/DC コンバータ「LT3579/LT3579-1」の販売を開始しました。LT3579EUF と LT3579-1EUF は 4mm x 5mm QFN-20 パッケージで供給され、1,000 個時の参考単価は 330 円(税込み)からです。LT3579EFE と LT3579-1EFE は熱特性が改善された TSSOP-20 パッケージで供給され、1,000 個時の参考単価は 345 円(税込み)からです。インダストリアル温度(-40°C ~ 125°C)バージョンの LT3579IUFD と LT3579-1IUFD ならびに LT3579IFE と LT3579-1IFE も提供可能で、1,000 個時の参考単価は、LT3579IUFD と LT3579-1IUFD が 367 円(税込み)から、LT3579IFE と LT3579-1IFE が 383 円(同)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細情報は www.linear-tech.co.jp をご覧ください。

LT3579 は、2 個の 42V スイッチ (3.4A のマスタースイッチと 2.6A のスレーブスイッチ) を内蔵し、これらのスイッチを連結することによって、電流を合計 6A にすることができます。LT3579 は 2.5V ~ 16V の入力電圧で動作し、40V までの過渡電圧に耐えることができるので、1 セル・リチウムイオンから車載バッテリーに至る入力源のアプリケーションに適応します。LT3579 は昇圧、SEPIC または反転のどのコンバータ・トポロジーにも構成できるので、さまざまなローカル電源設計に最適です。LT3579 は 4mm x 5mm QFN または TSSOP-20E パッケージで供給され、外付け部品も小型なので、ソリューションのコストを最小限に抑えつつ、実装面積を小さくすることができます。

LT3579 のスイッチは V_{CESAT} が連結 5.5A で 0.25V と低いので、最大 90% の効率を達成します。スイッチを連結した場合、5V 入力から昇圧 12V では最大 1.7A、反転 -12V の場合は 1.2A を供給可能です。スレーブスイッチによって、非常に効率的で外付け部品がほとんど不要な高電力チャージポンプ・トポロジーが可能で、高い出力電圧を生成することができます。スイッチング周波数は 200kHz ~ 2.5MHz の範囲で、1 本の抵抗で設定するか外部クロックに同期させることができるので、外付け部品のサイズを最小限に抑え、「ノイズに敏感な」周波数帯域を回避できます。最適なシステム性能を得るために、低電圧ロックアウト(UVLO)をユーザーが調整可能です。また、出力電圧は抵抗 1 本で設定できるので、外付け部品は最小限で済みます。このほかに、他の IC との同期、接合部温度モニタといった機能も搭載しています。

さらに大きな出力電流を必要とするアプリケーション向けに、LT3579-1 の CLKOUT ピンは内部発振器から 180° 位相をずらした信号を出力するので、マルチフェーズ・アプリケーションでの使用が可能です。

LT3579/LT3579-1 の主な特長:

- 6A、42V の連結パワースイッチ
- 出力の短絡保護
- 広い入力電圧範囲: 2.5V ~ 16V で動作、過渡電圧は最大 40V

- LT3579-1: 2 フェーズが可能
- マスター/スレーブ(3.4A/2.6A) スイッチ設計
- ユーザー設定可能な低電圧ロックアウト
- 昇圧、SEPIC、反転またはフライバック・コンバータとして容易に構成可能、
- 低 V_{CESAT} スイッチ: 250mV/5.5A (標準)
- 外部クロックに同期可能
- 他のスイッチング・レギュレータを同期可能
- ゆっくり変化する入力信号を受け入れる高利得の SHDN ピン
- 20 ピン TSSOP および 20 ピン 4mm × 5mm QFN パッケージ

フォトキャプション: フォールト保護付き、6A、42V 昇圧/反転 DC/DC コンバータ

Copyright: 2010 Linear Technology Corporation

###

リニアテクノロジーについて

リニアテクノロジー(Linear Technology Corporation, Nasdaq: LLTC、本社: カリフォルニア州ミルピタス)は 1981 年の設立以来、高性能アンプ、コンパレータ、電圧リファレンス、モノリシック・フィルタ、リニア・レギュレータ、DC/DC コンバータ、バッテリー・チャージャー、データ・コンバータ、コミュニケーション・インターフェース IC、高周波信号コンディショニング IC、 μ Module など、多岐にわたる高性能アナログ半導体を提供しています。リニアテクノロジーの高性能アナログ半導体は通信、携帯電話、各種ネットワーク製品、コンピュータ、コンピュータ周辺機器、ビデオ/マルチメディア、産業計測、セキュリティをはじめ、デジタルカメラ、MP3 プレーヤー、医療、自動車向け電子部品、FA、プロセス制御、軍需・防衛に至る、あらゆる分野で使用されています。リニアテクノロジーは 1986 年に株式公開、2000 年には S & P500 企業に選ばれています。

LT, LTC, LTM, μ Module 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西 (かさい)

TEL: 0422-47-5319 Email: linear-pr@miacis.com

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 秀和紀尾井町パークビル 8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291 (代表) www.linear-tech.co.jp

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

jhamburger@linear.com 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

ddickinson@linear.com 408-432-1900 ext 2233

以上